

## 2020年度事業報告書

### はじめに

本会は、ライフル射撃界を統括し代表する団体として、国内における健全なライフル射撃競技の普及と振興に努め、国際的競技者の発掘及び育成を主眼とするとともに、1年延期となった東京2020オリンピック競技大会でのメダル獲得を目標として2020年度の事業を実施した。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、年間の多くの主催大会は中止・延期としたが、感染症対策の新たな試みとして10m種目において複数の会場をオンラインで画像と音声をつないだ全国リモートファイナルを実施し、また本年4月に本会の名誉総裁にご就任頂いた高円宮妃久子殿下ご臨席のもと12月に東アジアユースエアガン大会をリモート大会として我が国がホスト国になり4か国で開催した。

選手強化事業については、国内強化拠点であるNTCイースト射撃場を活用して、東京2020オリンピック日本代表選手選考会及び候補選手強化合宿を実施した。強化合宿では、海外強豪国とのリモート大会及びパラ選手との合同記録会を行った。新型コロナウイルス感染症の拡大により「緊急事態宣言」が発出され、4～5月はNTC使用中止の措置を取られたが、6月から使用再開され、以後の感染防止対策の周知徹底に努めた。

ジュニア育成事業については、コロナ禍の影響により、海外派遣大会の中止及び育成強化合宿等、リモート大会開催以外の活動は全て実施できない状況であった。

指導員・審判員の養成及び資格認定については講習、研修をコロナ対策として集合形式だけでなくオンラインにて実施した。また、東京2020大会のNTO（競技役員）は海外の大会が中止となり派遣事業はできなかったが、NT選考会等での実務研修を行った。

スポーツ団体及び公益法人としての社会的責任を果たすべく、求められる適切な組織運営を行うための原則・規範であるガバナンスコードを策定し、適合状況について2020年度における自己説明をホームページに公表した。

会務運営では、協会事業、活動についてはコロナ禍の影響を受け、会員数減少、各種交付金等の事業収入が減少したが、コロナ関連の雇用調整助成金、持続化給付金等の補助金を確保するとともに事務の効率化と経費節減により適切な財務運営を行った。コロナ感染防止対策の一環として、職員の在宅勤務を実施し、感染防止に努めた。

銃器の法的規制の対応について、空気けん銃は日本近代五種協会から推薦枠7人分の返

還があったが、関係省庁に引き続き500人枠の拡大及び推薦事務のデジタル化、簡素化の働きかけを行った。

以上こうした状況の中、統括競技団体としての組織運営を遂行できたことは、スポーツ射撃を愛し、ご理解を頂いている加盟団体のご協力と諸官庁、関係各位のご指導、ご支援の賜物であると感謝しつつ、本会の事業報告書を提出する。

緊急事態宣言が繰り返し発令され、いまだに主要競技会の延期、中止をはじめスポーツ活動が制限され経済にも大きな影響が生じている状況であるが、一日も早い感染症の収束を願うとともに、本会事業に対して皆様方のご協力を重ねてお願いいたします。

2021年6月19日

公益社団法人 日本ライフル射撃協会  
会長 松丸 喜一郎

## 2020年度事業実施状況

(定款第4条1項～6項関係)

### 1 ライフル射撃スポーツの普及及び指導

- ・エアピストル所持の総数 500 の推薦枠のうち、公益社団法人日本近代五種協会が有していた7枠について、2021年4月からは当協会が全500枠を有する事を日本スポーツ協会、および日本近代五種協会と合意した。エアピストル所持の500枠撤廃については、銃刀法および関連法令の改正を「射撃を考える議員連盟」を通じて警察庁へ引き続き働きかけている。
- ・競技力向上に資するスポーツ医科学サポートについては、主にコロナ禍における感染拡大予防を関係機関と実施した。
- ・推薦銃の使用状況を審査し競技者適格証明書を発行した。  
ライフル射撃競技者適格証明 162(大口徑 26、小口径 120、大口徑・小口径 16)
- ・ISSF ルールの日本語訳の一部ミスなどについて審判講習会を通じて修正し国内競技規則の改定及び普及に努めた。
- ・日本アンチ・ドーピング機構と協力して、選手、コーチ向けにEラーニングを実施した。
- ・リモート大会をYouTubeにて配信し、チャンネル登録者数の増加を実現した。リモート大会のうち、2020年8月の全国高校生リモートファイナル大会および東アジアユースエアガン大会は、プレスリリースを行い、NHKニュースをはじめ、多くのメディアで取り上げられた。
- ・YouTube配信にスポンサーロゴを掲載することにより、新たな広告商品を創出した。
- ・名誉総裁 高円宮妃殿下に東アジアユースエアガン大会へ御成いただき、協会主催大会初の皇族ご観覧試合を実現した。
- ・スポーツ振興くじ助成をうけ、広報誌「ライフルスポーツ」を6回発行した。
- ・ジュニア選手の発掘、育成を図る為ナショナルタレントハブの開設を計画したが、コロナ禍の影響で休止を余儀なくされた。

### 2 ライフル射撃スポーツの日本選手権大会及びその他の競技会の開催

- ・鹿児島国体は新型コロナウイルス感染拡大の影響により延期され、2023年に「特別国民体育大会」として開催される事が決定された。
- ・新型コロナウイルス感染拡大のため、大会開催を中止・延期することが多かった。そのような中で、リモートでの全国分散開催という方法を確立し、リモートでのファイナルを実施するなど新しい競技会開催方法のノウハウを得ることができた。結果として12月開催の日本主幹の東アジアユースエアガン大会では、4か国をつないで本選・ファイナルをリモート開催できるなど、新たな競技会開催方法を開発することができた。
- ・主催競技大会記録を管理・保存すると共に、公式ウェブサイトにて公表した。(別表1)

### 3 ライフル射撃スポーツに関する競技力の向上を図ること

- ・コロナ禍の中、NTC射撃場を活用した選手強化事業に主軸を置き、日本代表及び候補選手の強化合宿を実施するとともに海外強豪国との国際親善リモート大会及びパラリンピック日本代表及び候補選手との合同記録会を実施した。
- ・NTC射撃場の使用状況については、緊急事態宣言が発動され、NTC入館禁止であった4月、5月を除き、年間の稼働率は95%であった。
- ・東京2020オリンピック競技大会日本代表選手を決定するための選考会を開始した。
- ・日本代表及び候補選手の専任コーチとして、ピストル種目はエミール・ドシャノフ（ブルガリア）、ライフル種目にゴラン・マキシモビッチ（セルビア）、ジュニア育成ピストルコーチにエリック・エグルト（フランス）を登用した。
- ・JSC 競技力向上事業助成金オリンピック選手等強化事業助成を受け、ナショナルチーム及びジュニア育成チームの国内合宿等の強化事業を実施した。（別表2、別表3）
- ・東アジアユースエアガン大会はリモート大会として日本が本部となり開催した。参加国は例年の韓国、シンガポールに中国が参加し4か国で開催した。代表選手として10m各種目8名の12選手が出場した。10mエアライフル女子種目で野畑美咲選手が4位入賞。10mエアピストル男子団体は1670点で、6年ぶりに日本新記録を3点更新した。
- ・JSCから受託した「アスリートパスウェイの戦略的支援」事業として、地域TID（都道府県スポーツ課やスポーツ協会が実施しているタレント発掘事業）で発掘されたタレントを競技団体に繋げるため、埼玉県・山形県・愛知県と協働しモデル事業を開始した。（別表4）
- ・日本新記録を公認した（別表5）

### 4 ライフル射撃スポーツに関する指導員及び審判員の養成及び資格認定

- ・ライフル射撃に関する講習会を各都道府県で開催した。
- ・認定コーチ向けにeラーニングシステム運用し、認定コーチの養成を実施した。
- ・選手向けのインテグリティ講習会を認定コーチにより開催し、1302名が受講した。新型コロナウイルス感染拡大予防の為、指導者育成部会によるオンライン講習会も実施した。
- ・NRAJ認定C級コーチ取得講習会は前期をオンラインにて実施したが、後期は延期された。（2021年6月に後期講習会を実施し、2020年度の認定C級コーチを認定する予定。）
- ・日本スポーツ協会公認ライフル射撃コーチ専門科目講習会（前期・後期）をオンラインにて実施し、公認コーチ専門科目として4名を認定した。
- ・ミズノスポーツ振興財団の助成をうけ、全国高校指導者研修会開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止となった。
- ・年間を通じて審判部会を開催し、新たに本部13名、地方48名の公認審判員を承認し

た。名誉審判員胸章を10名に贈呈した。

- ・ 審判講習会を2月に新型コロナ感染対策のため集合研修を避け YouTube 配信により実施した。競技運営ルールの周知徹底と、ルール理解度を測るためテストを実施し、理解度に差があることが把握でき、今後の講習会実施内容の参考となった。また後日映像による配信も行った。
- ・ 競技運営で必要となる音楽機器、計測機器を加盟団体へ貸し出した。
- ・ 段級審査を実施し、999件（内生徒776件）の級位を授与した。  
1130件（内生徒922件）の段位を授与した。  
コロナ禍で大会数減少の為、昨年度と比較し約4割減の授与数となった。
- ・ ASC 主催のオンライン審判講習会に国際審判が出席し、レベル向上に努めた。  
(12/19, 20 ライフルの部 出席者：岡田亜美)  
(1/23 ピストルの部 出席者：岡田亜美)
- ・ 東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会を見据えた NTO(競技役員)養成のため、コロナ禍ではあったが、NTC イースト射撃場を会場とする各種目 NT 選考会や、東京 2020 オリンピック競技大会日本代表選手選考会での実務トレーニングを必要最低人数に絞って行った。
- ・ 東京 2020 オリンピック・パラリンピックを見据え、空港スタッフによる外国チームの受け入れにかかる銃器輸入手続きの助言を組織委員会へ行った。

## 5 ライフル射撃スポーツの普及・発展に資するための補完事業として

### 事業運営上必要な物品の販売

- ・ 年間を通じ公認標的の製作・販売を実施した。
- ・ 公認射撃場について以下の射撃場を公認した。
- ・ 目黒区立中央体育館エアーライフル上場の新規公認
- ・ 岐阜県立関有知高等学校エアーライフル射撃場の新規公認
- ・ 慶應義塾 記念館射撃場の新規公認
- ・ J-Magic Shooting Range の新規公認
- ・ 徳島市ライフル射撃場の変更
- ・ 宮崎県ライフル射撃場の変更
- ・ 電子標的の検定について以下の再検定を行い公認した
  - ・ 岐阜県立関有知高等学校エアーライフル射撃場 10m射場
  - ・ 和歌山県ライフル射撃場 10m・50m射場
  - ・ 新潟県立胎内ライフル射撃場 10m・50m射場
  - ・ 宮崎県ライフル射撃競技場 10m・50m射場
- ・ 競技用銃砲、ゲージ等の検定・公認を行った
- ・ 加盟団体の行う普及事業のうち3都道県の事業に対し普及活動助成を行った。
- ・ 加盟団体の行う競技会等にビームライフルファイナル集計システム機材を貸し出した。

## 6 その他目的を達成するために必要な事業

- ・国際射撃スポーツ連盟（ISSF）に引き続き加盟した。
- ・アジア射撃連盟（ASC）に引き続き加盟した。
- ・公益財団法人日本スポーツ協会に引き続き加盟した。
- ・公益財団法人日本オリンピック委員会に引き続き加盟した。
- ・公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構に引き続き加盟した。
- ・松丸喜一郎会長がアジア射撃連盟（ASC）の副会長を継続して務めた。
- ・藤井彌事務局長がISSFのライフル委員を、エミール・ドシャノフコーチがコーチアドバイザー委員を継続して務めた。

- ・通報相談窓口の実績 通報相談はなかった。
- ・倫理委員会開催実績 倫理案件がなく開催しなかった。

- ・銃砲刀剣類所持等取締法に定められる銃器の所持に関する推薦書を（公財）日本スポーツ協会の委託を受け発行した。

けん銃	19（更新 17、新規 2）
空気けん銃	274（更新 210、新規 64 [内低年者 12]）
指導用空気けん銃	4
空気銃	85
ライフル銃	158（大口徑 35、小口径 123 [内低年者 34]）
年少射撃資格	209（空気銃 190、空気けん銃 19）
技能講習免除	239

- ・以下の方々の表彰を実施した

<会長特別表彰>

該当なし

<会長表彰>

自衛隊体育学校

東京都ライフル射撃協会

高橋 眞（東京都ライフル射撃協会所属）

大塚 康秀（兵庫県ライフル射撃協会 現静岡県ライフル射撃協会所属）

西田 公成（兵庫県ライフル射撃協会所属）

前田 俊博（熊本県ライフル射撃協会所属）

小澤 常雄（神奈川県ライフル射撃協会所属）

<年間活動賞>

秋山 輝吉（宮城県ライフル射撃協会・宮城県警察本部所属）

平田 しおり（明治大学射撃部所属）

別表-1 2020年度競技会開催状況

月	開催期間	事業名	場所	主管	共催・後援等
4	18日(土)~19日(日)	第20回 全日本ジュニアビームライフル射撃競技大会 <中止>	岐阜メモリアルセンター「で愛ドーム」	岐阜県ラ・岐阜市ラ	ぎふスポーツフェア2019実行委員会、岐阜県、岐阜県教育委員会、(公財)岐阜県体協、(公財)岐阜観光コンベンション協会、岐阜市、岐阜市教育委員会、岐阜市体協、岐阜県高体連
5	1日(金)~4日(月)	第36回 全日本ライフル射撃クラブ対抗選手権大会(50m・10mSの部) <延期>11月に茨城県で開催	藤枝市スポーツ・ハル高根の郷	全国クラブ対抗戦実行委	静岡県ラ ホテルナンバン
	1日(金)~4日(月)	第29回 全日本ライフル射撃クラブ対抗選手権大会(10mP60の部) <中止>	藤枝市スポーツ・ハル高根の郷	全国クラブ対抗戦実行委	静岡県ラ ホテルナンバン
	9日(土)~10日(日)	全日本選抜ライフル射撃競技大会(50mライフル) <中止>	熊本県総合射撃場	熊本県ラ	
	16日(土)~17日(日)	第46回 全日本ライフル射撃競技選手権大会(300m) <中止>	埼玉県長瀬射撃場	千葉県ラ	
	18日(月)~19日(火)	ピストル(25m)ナショナルチーム選考会 ① <中止>	NTCイースト射撃場	日ラ	
	22日(金)~24日(日)	第50回 東日本ライフル射撃競技選手権大会 10月に延期するも中止	愛知県総合ライフル射撃場	愛知県ラ	
22日(金)~24日(日)	第50回 西日本ライフル射撃競技選手権大会 10月に延期するも中止	長崎県小江原射撃場	長崎県ラ		
6	6日(土)~7日(日)	ライフル(50m)ナショナルチーム選考記録会 ① <中止>	新潟県立胎内ライフル射撃場	新潟県ラ	
13日(土)~14日(日)	ライフル(10m)・ピストル(10m)ナショナルチーム選考記録会 ① <中止>	NTCイースト射撃場	日ラ		
7	3日(金)~5日(日)	第24回 日本学生選抜スポーツ射撃競技大会 <中止>	埼玉県長瀬射撃場	学連盟関東支部・北海道支部	大学スポーツ協会、埼玉県、埼玉県ラ、東京都ラ
	10日(金)~12日(日)	全日本ライフル射撃競技選手権大会(ビームライフル・ビームピストル) <中止>	nexライフル射撃場	宮城県ラ	宮城県、宮城県教育委員会、宮城県体協、石巻市、石巻教育委員会
8	8日(土)~11日(火)	第58回 全国高等学校ライフル射撃競技選手権大会<中止> 代替競技会として、全国高等学校スポーツ射撃競技大会を分散開催で実施(リモートファイナル実施)	つつがライフル射撃場	全国高等学校ライフル射撃部、広島県ラ	文科省、総務省、日体協、地域活性化センター、広島県、広島県教育委員会、広島県体協、広島県高体連、安芸太田町、安芸太田町教育委員会、NHK
9	11日(金)~13日(日)	JOCジュニアオリンピックカップ 兼 第31回 ISSFジュニアライフル射撃競技選手権大会 <延期>21年1月9日~3月21日全国分散開催で実施	埼玉県長瀬射撃場	埼玉県ラ、日本学生ライフル射撃連盟、全国高等学校ライフル射撃部	日本オリンピック委員会、埼玉県、長瀬町、埼玉県スポーツ協会、長瀬町教育委員会、長瀬町体育協会
	19日(土)~21日(月)	全日本社会人ライフル射撃競技選手権大会 <中止> 兼 第76回 国体ライフル射撃競技リハーサル大会	三重県ライフル射撃場	三重県ラ	三重県、三重県とこわか国体・三重とこわか大会実行委員会、三重県教育委員会、三重県体協、津市スポーツ協会、NHK
	19日(土)~20日(日)	全国センター・ファイア・ピストル射撃競技大会 <中止> 兼 第76回 国体ライフル射撃(25m)競技リハーサル大会	三重県警察学校射撃場	三重県ラ	三重県、三重県とこわか国体・三重とこわか大会実行委員会、三重県教育委員会、三重県体協、津市教育委員会、三重県警察本部
	26日(土)	第6回 全日本小中学生ライフル射撃競技選手権大会(BR/BP) <延期>10月31日~11月1日 全国分散開催で実施	国際学院高等学校 体育館・射撃場	埼玉県ラ	埼玉県
	27日(日)	第6回 全日本小中学生ライフル射撃競技選手権大会(AR/AP) <延期> 兼 育成ナショナルチーム選考記録会(AR/AP) ① 10月4日全国分散開催で実施	NTCイースト射撃場	日ラ ジュニア育成委員会	
10	4日(日)~7日(水)	第75回 国民体育大会ライフル射撃競技 <延期>2023年開催に	鹿児島県ライフル射撃場 ハートピアかごしま 鹿児島県警察学校	鹿児島県ライフル射撃協会	鹿児島市、燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会鹿児島市実行委員会、鹿児島市教育委、鹿児島県、始良市、鹿児島県教育委、鹿児島県体協、鹿児島市体協、始良市教育委、始良市体協、鹿児島県警察本部、NHK
	10日(土)~11日(日)	ライフル(50m)ナショナルチーム選考記録会 ② <中止>	大阪府能勢町ライフル射撃場	近畿ライフル射撃連合	
	10日(土)~11日(日)	第25回 全日本ライフル射撃クラブ対抗選手権大会(300m) <中止>	埼玉県長瀬射撃場	全国クラブ対抗戦実行委員会	埼玉県ラ
	15日(木)~18日(日)	全日本学生スポーツ射撃選手権大会 第67回男子総合/第33回女子総合 <延期>11月12日~15日各支部会場分散開催で実施	大阪府能勢町ライフル射撃場	全日本学生ライフル射撃連盟	文科省/スポーツ庁 能勢町教育委員会、大学スポーツ協会、近畿射撃連合、大阪府ラ
	19日(月)~20日(火)	ピストル(25m)ナショナルチーム選考会 ② <中止>	NTCイースト射撃場	日ラ	
	22日(木)~25日(日)	全日本ライフル射撃選手権大会(50mライフル) 兼 全日本選抜ライフル射撃競技大会(10mAR/AP) 全国10会場で分散開催 10mは11月29日にリモートファイナル実施	埼玉県長瀬射撃場	埼玉県ラ	
	25日(日)	第43回 全日本前装銃射撃競技選手権大会 <中止>	千葉県総合スポーツセンター射撃場	日本前装銃射撃連盟	千葉県ラ
	30日(金)~1日(日)	全日本ライフル射撃競技選手権大会(センターファイアピストル) <中止>	つつがライフル射撃場	広島県ラ	
11	7日(土)~8日(日)	ライフル(10m)・ピストル(10m)ナショナルチーム選考記録会 ② <中止>	NTCイースト射撃場	日ラ	
	7日(土)~8日(日)	第33回 全日本障害者ライフル射撃競技選手権大会 予定通り実施	nexライフル射撃場	宮城県ラ	日本障害者スポーツ射撃連盟 日本障がい者スポーツ協会 大塚製薬 日本モーターボート選手会
	7日(土)~8日(日)	全日本マスターズライフル射撃選手権大会(50m10m) 11月3日に長瀬射撃場で開催(藤枝射撃場 他県選手入場不可)	藤枝市スポーツ・ハル高根の郷	日本マスターズ射撃連合	静岡県ラ
	13日(金)~15日(日)	全日本ライフル射撃競技選手権大会(50m・25mピストル) 予定通り実施	千葉県総合スポーツセンター射撃場	千葉県ラ	
	20日(金)~23日(月)	第39回 全日本ライフル射撃クラブ対抗選抜大会(50m・10mSの部) 茨城県会場で実施 (藤枝射撃場 他県選手入場不可)	藤枝市スポーツ・ハル高根の郷	全国クラブ対抗戦実行委	静岡県ラ ホテルナンバン

	30日(月)-1日(火)	ピストル(25m)ナショナルチーム選考会 ③ 人数を制限して実施	NTCイースト射撃場	日ラ	
12	10日(木)~12日(土)	第5回東アジアユースエアガン大会 リモートで開催 本部は協会スクエア内	各国分散開催 日本はNTCイースト射撃場	日ラ	参加国: 日本、韓国、シンガポール、中国
	19日(土)-20日(日)	ライフル(10m)・ピストル(10m)ナショナルチーム選考記録会 ③ 人数を制限して実施	NTCイースト射撃場	日ラ	
1	16日(土)	育成ナショナルチーム選考記録会(AR/AP) ②	NTCイースト射撃場	日ラ	
2	6日(土)-7日(日)	ライフル(10m)・ピストル(10m)ナショナルチーム選考記録会 ④ 1月23日24日に人数を制限して実施	NTCイースト射撃場	日ラ	
	13日(土)-14日(日)	第3回 全日本ミックスチーム射撃競技選手権大会(AR・AP) <中止>分散開催を計画するも中止に	藤枝市スポーツ・ホール高根の郷	静岡県ラ	
	22日(月)-23日(火)	ピストル(25m)ナショナルチーム選考会 ④ 1月30日31日に人数を制限して実施	NTCイースト射撃場	日ラ	
3	6日(土)-7日(日)	ライフル(50m)ナショナルチーム選考記録会 ③ 東京2020オリンピック選手事前予備記録会として人数を制限して実施	NTCイースト射撃場	日ラ	
	12日(金)-14日(日)	全日本ライフル射撃競技選手権大会(10mAR/AP) <中止> 3月14日代替大会として全国通信ライフル射撃大会を分散開催	大阪府能勢町ライフル射撃場	近畿ライフル射撃連合	
	25日(木)-28日(日)	第40回 全国高等学校ライフル射撃競技選抜大会 <中止> 4月17日18日に代替大会を分散開催で実施	熊本県総合射撃場	全国高等学校ライフル射撃部、 熊本県高等学校体育連盟、熊本	熊本県教育委員会、益城町教育委員会、熊本体育協会

## 2020年度選手強化活動事業

## 別表2

事業細目名	競技種目	事業名	実施場所	期間	人数		
					強化 スタッフ	選手	計
	R・P	4月国内合宿	NTC	2020年4月1日 ~ 2020年4月8日	0	2	2
国内合宿	P	ライフル6月国内合宿（ピストル）	NTC	2020年6月8日 ~ 2020年6月12日 2020年6月15日 ~ 2020年6月19日	0	1	1
	R・P	ライフル6・7月国内合宿	NTC	2020年6月22日 ~ 2020年7月10日	0	5	5
	R・P	ライフル7・8月国内合宿	NTC	2020年7月10日 ~ 2020年8月7日	3	8	11
	R・P	ライフル8月国内合宿	NTC	2020年8月11日 ~ 2020年8月14日 2020年8月17日 ~ 2020年9月1日	4	6	10
	R・P	ライフル9月国内合宿	NTC	2020年9月1日 ~ 2020年9月30日	3	8	11
	R・P	ライフル10月国内合宿	NTC	2020年10月1日 ~ 2020年11月1日	6	11	17
	R・P	ライフル11月国内合宿	NTC	2020年11月1日 ~ 2020年11月30日	3	11	14
	R・P	ライフル12月国内合宿	NTC	2020年12月1日 ~ 2020年12月24日	2	10	12
	R・P	ライフル1月国内合宿	NTC	2021年1月6日 ~ 2021年1月31日	4	11	15
	R・P	ライフル2月国内合宿	NTC	2021年2月1日 ~ 2021年2月28日	6	19	25
	R・P	ライフル3月国内合宿	NTC	2021年3月1日 ~ 2021年3月31日	6	18	24
	R・P	4月国内合宿	NTC	2020年4月1日 ~ 2020年4月8日	0	2	2

2020年度 次世代アスリート育成強化事業

別表3

事業細目名	競技種目	事業名	実施場所	期間	人数		
					強化 スタッフ	選手	計
チーム派遣	R・P	2020東アジアユースエアガン大会	NTC	2020年12月9日 ～ 2020年12月13日	3	12	15
国内合宿	R	6,7月ライフル10mNT合宿	NTC	2020年6月21日 ～ 2020年7月10日	0	3	3
	R	7,8月ライフル10mNT合宿	NTC	2020年7月10日 ～ 2020年8月7日	1	4	5
	R	8月ライフル10mNT合宿	NTC	2020年8月17日 ～ 2020年9月1日	0	4	4
	R・P	全関東ジュニアライフル射撃競技選手権大会	伊勢原射撃場	2020年8月22日 ～ 2020年8月23日	3	3	6
	R	9月ライフル10mNT合宿	NTC	2020年9月1日 ～ 2020年9月30日	0	4	4
	R	10月ライフル10mNT合宿	NTC	2020年10月1日 ～ 2020年11月1日	2	7	9
	R・P	第39回全日本ライフル射撃クラブ対抗選抜大会	茨城県桜川市	2020年11月20日 ～ 2020年11月22日	2	1	3
	R	11月ライフル10mNT合宿	NTC	2020年11月1日 ～ 2020年11月30日	2	7	9
	R	12月ライフル10mNT合宿	NTC	2020年12月1日 ～ 2020年12月24日	2	7	9
	R	1月ライフル10mNT合宿	NTC	2021年1月6日 ～ 2021年1月31日	7	6	13
	R・P	2月ライフル10mNT合宿	NTC	2021年2月1日 ～ 2021年2月28日	8	11	19
R	3月ライフル10mNT合宿	NTC	2021年3月1日 ～ 2021年3月31日	9	3	12	

## 2020年度「アスリートパスウェイの戦略的支援」委託事業

別表4

	競技種目	事業名	期間	人数		
				強化 スタッフ	選手	計
1	R・P	愛知TID第1回再開準備プログラム	2020/6/7	2	5	7
2	R・P	愛知TID第2回再開準備プログラム	2020/6/21	3	6	9
3	R・P	埼玉TID第1回再開準備プログラム、タレント体験会	2020/6/28	7	6	13
4	R・P	山形TID第1回プログラム、オリエンテーション	2020/7/11	2	10	12
5	R・P	埼玉TID第1回プログラム、本年度タレント第1回オーディション	2020/7/19	5	6	11
6	R・P	愛知TID第1回プログラム	2020/7/26	3	6	9
7	R・P	愛知TID本年度タレント第1次オーディション	2020/8/2	8	22	30
8	R・P	埼玉TID本年度タレント第2回オーディション	2020/8/9	5	8	13
9	R・P	愛知TID本年度タレント第2次オーディション	2020/8/10	9	7	16
10	R・P	山形TID第2回プログラム	2020/8/16	4	8	12
11	R・P	埼玉TID第2回プログラム	2020/8/23	2	3	5
12	R・P	愛知TID第2回プログラム	2020/8/30	5	9	14
13	R・P	埼玉TIDオリエンテーション	2020/9/12	4	6	10
14	R・P	山形TID第3回プログラム	2020/9/13	3	8	11
15	R・P	愛知TID第3回プログラム	2020/9/20	5	8	13
16	R・P	埼玉TID第3回プログラム	2020/9/27	6	7	13
17	R・P	山形TID第4回プログラム	2020/10/10	5	8	13
18	R・P	埼玉TID第4回プログラム	2020/10/11	5	6	11
19	R・P	愛知TID第4回プログラム	2020/10/25	7	10	17
20	R・P	愛知TID第5回プログラム	2020/11/14	4	7	11
21	R・P	埼玉TID第5回プログラム	2020/11/15	5	5	10
22	R・P	埼玉TID次年度タレント第1次オーディション	2020/12/6	8	76	84
23	R・P	埼玉TID次年度タレント第2次オーディション	2020/12/20	9	12	21
24	R・P	愛知TID第6回プログラム	2020/12/27	3	7	10
25	R・P	埼玉TID第6回プログラム	2021/2/14	6	9	15
26	R・P	愛知TID第7回プログラム	2021/2/21	4	8	12
27	R・P	愛知TID第8回プログラム	2021/3/7	3	6	9
28	R・P	3TID合同終了式	2021/3/7	14	21	35

## ライフル種目

## 別表 5

前年度記録 男子251.0点、本選631.7点、団体1877.6点、ジュニア251.0点、本選631.3点、団体1873.4点

## 10mエア・ライフル男子

伏射男子 635.4点、団体 1886.2点 伏射女子 424.4点

種目	点数	氏名	所属	競技日	大会名(会場)	承認理事会
エアライフル男子本選	633.2	花川 直樹	オール日大	2020/11/21	第36回全日本ライフル射撃クラブ対抗選手権大会	2020/12/5

## 10mエア・ライフル女子

前年度記録 女子249.9点、本選629.4点、団体1859.0点、ジュニア249.5点、本選628.4点、団体1853.8点

種目	点数	氏名	所属	競技日	大会名(会場)	承認理事会
エアライフル女子団体	1862.8	フロッグ	森本怜花、松本未宇、生駒早織	2020/11/22	第36回全日本ライフル射撃クラブ対抗選手権大会	2020/12/5

## 10mエア・ライフルミックスチーム

前年度記録 499.8点、(ルール変更前)

種目	点数	団体	氏名	競技日	大会名(会場)	承認理事会
エアライフルミックスチーム	626.1	ALSOK	湯浅 葉月、岡田 直也	2020/2/15	全日本ミックスチーム射撃競技選手権大会	2020/7/11
本戦パート1	309.6+316.5					

## 10mエア・ピストルミックスチーム

前年度記録 473.8点(ルール変更前)

種目	点数	団体	氏名	競技日	大会名(会場)	承認理事会
ミックスチーム	560	北嶋&遠藤チーム	北嶋 那実子、遠藤 太香雄	2020/2/15	全日本ミックスチーム射撃競技選手権大会	2020/7/11
本戦パート1	276+284					